



10月4日

**国東市図書館協議会委員が
県から感謝状を授与**

大分県公共図書館等連絡協議会表彰の伝達式が、市役所で行われました。今回の伝達式で感謝状を授与されたのは、国東市図書館協議会委員の6名の方で、公共図書館の事業に尽力した功績が顕著と認められたからでした。受賞者を代表して糸永光さんが、「図書館は、生涯教育における必要不可欠な存在であり、真に愛される施設になるために、今後とも協力していきます」と謝辞を述べました。



10月11日

安岐中央小が七島イを収穫

安岐中央小学校の5年生40名は、6月末に鉢に植えた七島イの収穫を行いました。児童達は、夏休み期間中自宅を持ち帰って七島イの栽培を行いました。中には、七島イの栽培をしたことのある祖父母がいる児童があり、栽培方法を指導してもらったそうです。元気に育った七島イを刈り取り、分割機をつかって割きました。割いた七島イは、天日干しにして後、七島イ工芸士の協力を得て工芸品を作る予定になっています。



10月14日

**市役所1階ロビーに段ボールの
クラフト作品が並ぶ**

アキ工作社（安岐町）が、市役所国道側の玄関脇スペースに段ボールのクラフト作品を展示しました。今回の展示は、国東市が12月から本格的に利用開始となる展示スペースの活用方法を広く周知するために、同社に協力いただきました。2メートルを超す迫力ある作品や手に取って鑑賞できる作品などがあり、市役所を訪れた人々が立ち止まって眺めていました。なお、12月以降は、申し込みをすれば展示スペースを利用することができます。



10月16日

藤田洋三と歩く世間遺産in国東

別府市在住の写真家藤田洋三さんと国東町の鶴川商店街を散策する「世間遺産in国東」が開催されました。世間遺産とは、いわゆる名所や旧跡ではないが思わず人に話してみたくなる、後世に残しておきたい「人・もの・風景」のことをいいます。市内外から参加した23名は、2時間ほど商店街を歩き、自分の見つけた世間遺産を撮影しました。散策後は、アストくにさきで撮影した世間遺産の合評会を行いました。



9月26日

**国東小売酒販組合が
明るい飲酒環境を
街頭啓発**

国東小売酒販組合が、午後5時から国東警察署前の沿道で街頭啓発を行いました。今回の街頭啓発は、未成年者飲酒防止と飲酒運転撲滅を訴えるためのもので、同組合員30名が参加して、帰宅時のドライバーに呼び掛けました。



10月15日・16日

**シルバー人材センターが
法制化30周年記念清掃ボランティア**

国東市シルバー人材センターの各事業所が、15日と16日の2日間に分かれて清掃ボランティアを実施しました。この清掃ボランティアは、シルバー人材センターが法制化されてから30周年を記念して、全国のシルバー事業関係者が連携して行われるものです。国東・国東・武蔵・安岐の各地区で、シルバーの会員が清掃活動に汗を流しました。



**武蔵町愛育OB会の2人が
知事感謝状を授与されました**



第34回大分県愛育推進大会で、武蔵町愛育OB会の平塚絹代さんと佐藤都子さんのお二人が感謝状を授与されました。子育て家庭や高齢者世帯への声かけ、見守り、地域のよい環境づくりに努めている「愛育班」のOB会としての活動が認められたものです。

「六郷満山開山1300年祭への誘い通信③」

みなさんこんにちは、宇佐国東半島・六郷満山開山1300年祭実行委員会事務局の矢野千城です。

先月の市報くにさきで、「六郷満山開山1300年 2016 ライトアップイベント」をご紹介しました。その中で、「声明」というイベントがありましたが、あまり聞き慣れないものではなかったでしょうか。声明とは、「6世紀に仏教とともに伝わり、儀式などに用いられる仏教音楽の1つで、日本の伝統音楽の基になった」といわれています。今回は、両子寺と文殊仙寺において若手僧侶のみなさんが、その声明を披露してくださいになりました。ライトアップされた境内に響き渡る声明が、訪れた人を幻想的な空間へと誘ってくれるでしょう。

今回実施するライトアップイベントは、今回限りで終わるものではなく、継続的に実施することで国東半島を代表するイベントにしたいと考えています。ぜひ地元のみならず、国東半島の魅力を存分に満喫していただきたいです。イベントに関するご意見、ご感想などございましたら、事務局までお寄せください。



問合せ先 六郷満山開山1300年祭事務局 TEL0978-22-3100